



巨理町

子育てサポーター だより

春号 令和2年2月 No.158

発行：子育てサポーターらびっと

事務局：巨理町生涯学習課

34-0510



☆完璧な子育てなんかありません！ ゆったり子育てしましょう！☆

はじめから育児書どおりにうまく子育てできる親などいません。これで満点！という子育て法もありません。“良い子に育てよう”“いい親になろう”と一生懸命になりすぎてしまうと、あなたが壊れてしまいます。“十人十色の子育て”でいいのです。

親だって人間です。思わず言ってしまった言葉で子どもを傷つけることもあるかもしれません。心に余裕がなければ、子供の話をゆったり聞くことも難しいものです。もし、感情でおこりすぎてしまったときには、子どもをギュッと抱きしめ親も素直に謝りましょう。それからなぜ怒ったのかを子どもに分かりやすく話してあげましょう。

あなたが誰かに「～しなさい」「〇〇さんはできるのに」なんて言われたらイヤですね。あなたが言われてイヤな言葉は、子どもはその2倍イヤだなと感じているかもしれません。“どんな風に伝えたらよいか”と迷った時は“どんな風に言われたらわかるか(納得するか)”を考えてみましょう。小さな子供でも考えを持った『ひとりの人間』なのだということを忘れずに。

大丈夫。あなたの心の奥にある「わたしはあなたが大切。あなたが大好き！」という“愛する気持ち”は、だれでも根底に持っているのだから。
親も子どもとともにゆっくと親子で一緒に成長していきましょう

宮城県版親の学びのプログラム『親のみちしるべ』ステージ⑧より

ピースル・ツリー

場所：中央児童センター

時間：10:00~11:50

内容：自由遊びや、絵本や紙芝居、工作など

対象者：子育て中の方どなたでも ***申し込みは不要です***

開催日：2月21日(金)、3月6日(金)

今年度はあと2回です。来年度は5月からです。



待ってまーす

子育てサポーターおすすめ本

おかあさんだいすき

岩波書店

マージョリー・フラック 文・絵

光吉 夏弥 翻訳



タニーは、お母さんの誕生日のお祝いあげるものを、めんどり・がちょう・やぎ・ひつじに次々に聞き一緒に探しに行きます。最後にくまから、お母さんへの抱っこは一番と教わります。